



- **女性差別撤廃条約選択議定書**
 地方議会で批准を求める意見書採択が続く 2
 日本での女性の権利を国際的水準にするために不可欠な選択議定書の批准に向け地方議会で意見採択の動きが広まっています。女性差別撤廃条約実現アクションの亀永能布子さんによる「ひとりでもできる行動」として意見書採択を促す声を地方議会へ、という呼びかけです。

- **「北京+25」にむけて** 3
 ーパトリシア・リクアナンさん講演「わが心の北京」ー
 「北京への、そして北京からの長く、曲がりくねった、でこぼこの道」を中心に
 10月20日明治大学で開催された「北京+25にむけて」での元CSW議長パトリシア・リクアナンさんの基調講演は、北京世界女性会議の歴史的意義、達成したこと、これからの課題について示唆に富むものでした。その感動的内容を主催者の堀内光子さんにまとめていただきました。

- **「SDGs 実施指針」12月改定に向けて** 5
 2030年までの持続可能な開発目標 (SDGs) が国連で採択され来年で5年目を迎え、日本政府は2016年に定めた「実施指針」を12月に改定します。外務省ではパブリックコメント募集が始まりましたが市民社会からの提言をまとめるための2つの会議を中心に男女共同参画と災害復興ネットワークの大野曜さんの報告です。

- **誰ひとり取り残さない**
 ～世界の防災リーダーと語る女性市民団体の役割～ 6
 「仙台防災枠組 (2015-2030)」が採択されて4年、10月23日仙台市でJICA主催で上記の公開イベントが開催されました。講師のお一人で、被災女性の支援、調査活動、さらには女性の防災リーダー養成と防災・減災のリーダーとして重要な役割を果たしてこられた宗片恵美子さんによる世界の防災リーダーの講演内容のポイントを中心にした報告です。

- **女性解放をめざした先輩たちと出会う**
 ーフェミニズムを引き継ぐためにー 7
 10月19日、1962年に発足した「婦人問題懇話会 (会報)」ブックトークが立教大学で開催され、第1部は90代から60代の発信者の語り、第2部では40代、30代、20代が会報の旧世代フェミニストの取組みに対するコメント、第3部で歴史をどう引き継ぐかの討議がなされました。20代でフェミニズムと出会い、当日登壇された渡辺愛理さんの報告です。

- **世話人会報告など** 8